

# 理工学メディアセンターニュース

No.20 2000.10

先月の入館者数  
7,638人

## 10月の開館時間

カレンダーの見方

□	通常開館(月～金:8:45～21:00 / 土:8:45～18:00)
■	閉館

2000年10月

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

## 夏季長期貸出の返却期限日

夏季長期貸出図書の返却期限日は10月3日(火)となっています。  
期限を過ぎると延滞金が課せられますので遅れないように返却してください。  
なお、長期貸出の本の更新はできませんのでご注意ください。

## 「リザーブ図書制度」の開始

「リザーブ図書制度」とは、授業や研究会で使われる特定の資料を効率よく利用できるように、教員の方から希望があった資料を一定期間メディアセンター内の特定個所に集めて取り置いておくものです。

いつでも利用できるように以下のように運用します。

1. 資料は図書だけでなく、雑誌の特定の号、雑誌掲載の特定論文も対象とします。
2. 一般図書とは別の独立したコレクションとして新棟1階低書架に配架します。

3. リザーブされた図書・雑誌はオーバーナイト貸出ができます。  
オーバーナイト貸出の受付は、9:00 p.m. 閉館時は 6:00 p.m. から  
6:00 p.m. " 4:00 p.m. から  
4:00 p.m. " 2:00 p.m. から になります。  
返却期限は、翌開館日の 10:00 a.m. までです。
4. 特定の論文の場合は貸出できませんので館内でコピーしてください。
5. リザーブ中の資料リストは理工学メディアセンターホームページ内「リザーブ図書制度」  
<http://www.lib.st.keio.ac.jp/service/annai-reserve.html> で見ることができます。
6. OPAC でも検索できます。( 配置場所に「新棟 1 階リザーブ図書」と表示されます。)  
ただし特定の論文の場合は検索できません。

その他、ご質問・ご意見等は、理工学メディアセンター パブリックサービス(閲覧)担当  
(内線 40340, 40341) までお願いします。

## CA ( Chemical Abstracts ) を製本します

冊子体の Chemical Abstracts. Vol.131(1999) -132(2000) は 10 月 11 日 ~ 25 日まで製本作業のため利用することができなくなります。

上記期間中は館内のデータベース検索用端末で CA on CD(CA の CD-ROM 版)をご利用ください。

## ヨミダス文書館 ( 読売新聞記事データベース ) トライアル

読売新聞の記事データベース『ヨミダス文書館』の無料トライアルを行っています。

『ヨミダス文書館』は 1986 年 9 月からの東京本社発行本版、1998 年 10 月からの地域版、1990 年 1 月からの The Daily YOMIURI に掲載された記事を収録し、キーワード検索・全文検索・分類コードによる検索などができます。

ご利用方法は次のいずれかで、慶應義塾大学全 5 キャンパス内の端末からの利用に限られます。

URL <http://dbgw.yomiuri.co.jp/> に接続する。

当センターホームページ (<http://www.lib.st.keio.ac.jp>) でデータベースメニューを開き、サービス一覧から選ぶ。

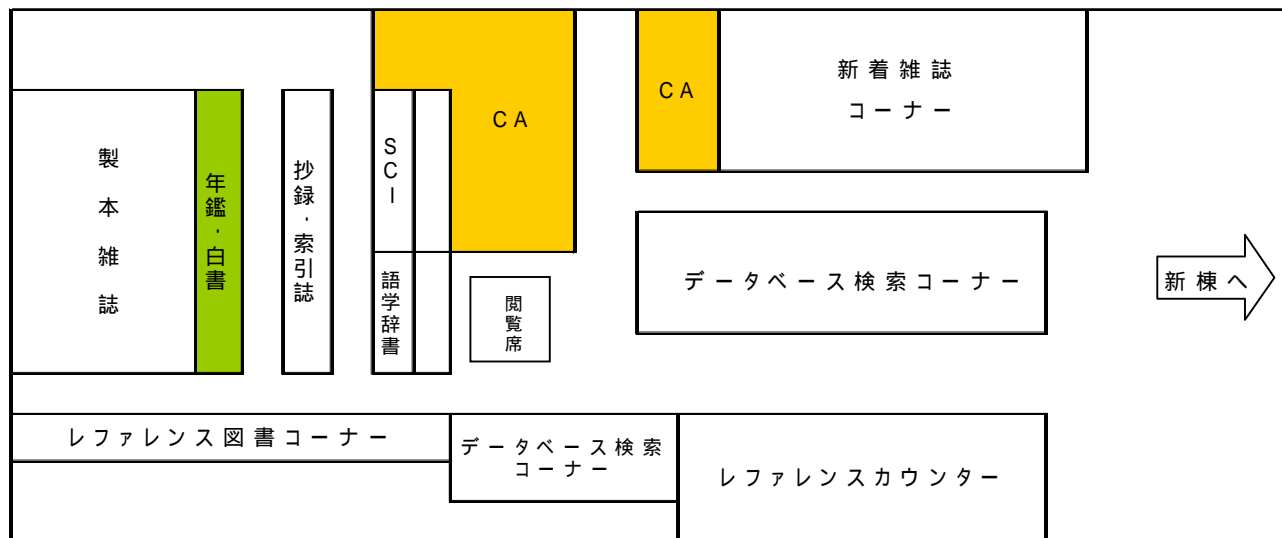
無料トライアル期間は 10 ~ 11 月の 2 ヶ月間です。是非使ってみてください。多くの方からご要望があれば慶應義塾大学全 5 キャンパスでの正式導入も検討いたしますので、レファレンスカウンターまたは E mail : [riko\\_minfo@adst.keio.ac.jp](mailto:riko_minfo@adst.keio.ac.jp) へご意見をお寄せください。

## CA および年鑑・白書の配置場所が変わりました

9月4日～14日にわたり新着雑誌コーナー横の「年鑑・白書」、抄録・索引誌コーナーの「CA (Chemical Abstracts)」を下記のとおり移動しました。

- (1) 新着雑誌コーナー横の「年鑑・白書」を、1階製本雑誌書架の先頭に移動しました。
- (2) CA (Chemical Abstracts) の総索引を、移動前の「年鑑・白書」があった場所(新着雑誌コーナー横)に移動しました。CA については少しずつ書架が移動していますのでご注意ください。

< 移動後の本館1階配置図 >



## 電子ジャーナルをご利用ください

メディアセンターニュースでも何度かご紹介していますが当センターが所蔵している雑誌の中には、オンライン上でも見ることのできるものが多数あります。

出版界・図書館界では「オンラインジャーナル」「OJ」「電子ジャーナル」「Eジャーナル」「EJ」等の言葉で表現されていますが、今月より当センターでは「電子ジャーナル」という呼び方に統一し、ホームページ上の表現も変更しました。

また、現在冊子体で購読中の雑誌のうち電子ジャーナルが利用できるものについては、各新着雑誌棚の受け入れボードに **！電子ジャーナルもご利用ください！** という青字のシールを新たに貼りました。製本作業中等で冊子体を利用できない場合でも、このシールが貼ってあるタイトルについては館内のデータベース検索用端末メニューの“電子ジャーナル”、または当センターのホームページ <http://www.lib.st.keio.ac.jp/ejournal/online.html> を利用すると全文を出力することができます。ぜひご利用ください。(理工学部キャンパス内なら館外のパソコンからもご利用できます。)

ただし電子ジャーナルは各雑誌で全文を読める年代が異なります。利用できる年代については各雑誌のホームページでご確認ください。

## 「文献取寄せ」についてのお願い

このところ文献取寄せ件数がたいへん増えています。申込書に記入漏れがあったり内容が不明確な場合は書誌確認や問い合わせなどで日数がかかり、入手が遅れてしまいます。

文献をより早く確実に入手するために申込書に記入する際は以下の点に注意してください。

- 1．ボールペンで強くはっきりと正確に書いてください。
- 2．「誌名」欄にはできるだけ略誌名ではなく正式名を書いてください。
- 3．著者が複数の場合は、少なくとも2名以上連記してください。
- 4．何に掲載されていたか（出典）を記入してください。  
（例）SCI (Web of Science), INSPEC, MathSci, Compendex, MEDLINE (PubMed),  
科学技術文献速報(記事番号), Chemical Abstracts(抄録番号), 引用文献名など
- 5．当センターから問い合わせや文献到着の連絡があった場合はなるべく早く来館してください。

\* 校費文献取寄せの場合は、「支出責任者名」欄に教員のサインまたは押印が必要です。  
また、必ず「支出科目」を書いてください。（例）「教研費」「科研費」

ご協力をお願いいたします。